

# セミナーと インスティテュートの 卒業式ガイド

2021年2月

---

# セミナーとインスティテュートの 卒業式ガイド

発行：  
末日聖徒イエス・キリスト教会  
ユタ州ソルトレーク・シティー

ご意見やご提案をお待ちしています。誤りのご指摘も含め、以下までお送りください：

宗教教育セミナリー・インスティテュート・インフォメーション・サービス  
50 East North Temple Street  
Salt Lake City, Utah 84150-0009  
USA  
メール : si-information@ChurchofJesusChrist.org

あなたのお名前、住所、ワードまたは支部名とステークまたは地方部名をご記入ください。ご意見をお寄せになる際、必ず資料の標題もお書きください。  
S&I バージョン 2 : 2020 年 2 月

これらの資料は個人的に、また非営利目的（末日聖徒イエス・キリスト教会での召しや責任に関連した使用も含む）で使用する場合に複製することができます。その他の目的で使用する場合は、permissions.ChuchofJesusChrist.org あてに許可を申請してください。

© 2021 Intellectual Reserve, Inc.

著作権所有

バージョン : 2020 年 8 月

原題 : *A Guide to Seminary and Institute Graduation Exercises*

Japanese

PD00000906 300

印刷 : アメリカ合衆国

---

# 目次

ステークとセミナリーの卒業式ガイド .....	1
インスティテュート卒業式の手順 .....	5

---

# ステーキのセミナリー卒業式ガイド

## 卒業式ガイド

- ・卒業式は、すべてのセミナリー生徒が払った努力と、彼らの達成した事柄をたたえる一つの手段です。
- ・卒業式は毎年ステーキレベルで行ってください。
- ・セミナリーの卒業条件として、生徒は8学期分を修了し、宗教指導者の推薦を受けなければなりません。
  - コースを修了するには、クラス出席率75パーセント以上、コースの聖典を学期期間中の少なくとも75パーセントにあたる日数読み、学習理解度調査で75パーセント以上の成績を取得する必要があります。
  - これらの3つの要件を満たしていない生徒には、埋め合わせをする機会が与えられます。
- ・セミナリーの卒業証書には、教会教育管理会会長と宗教教育セミナリー・インスティテュート（SI）教育長の署名のみが事前に印刷されます。
- ・可能であれば、セミナリーの卒業式は年度の終了よりも前に行わず、証書を式で渡せるようにします。証書はステーキの代表（通常担当の高等評議員）に届けられ、ステーキのセミナリー卒業式で渡します。
- ・年度の終了よりも前にセミナリーの卒業式を行う場合、空の証書カバーを渡すことができます。証書が届いたら、卒業生に郵送するかステーキやワードの指導者に渡すことができます。
- ・宗務指導者による推薦を受けていない生徒への証書は、後日授与できるよう、ビショップに渡しておきます。推薦を受けていないセミナリーの生徒が卒業式で表彰されることはありません。

## 修了証書

修了証書は、クラスの出席率75パーセント以上、コースの聖典を学期日数の少なくとも75パーセントにあたる日数分読み、学習理解度調査で75パーセント以上の成績を取得する必要があります。

ステーキの必要に応じて、地元のセミナリープログラム管理者はステーキの指導者と相談して、修了証書を印刷して渡すべきか、それをいつ、どこで行うかについて決定します。修了証書は学期ごと、または年度ごと印刷して渡すことも、渡さずに済ますこともできます。証書はセミナリーの卒業式で渡すことも、セミナリーのクラスやほかの方法で渡すこともできます。

## 役割と責任

### ステーク会長：

- ・ステークのセミナリー卒業式プログラムを準備、計画するために、割り当てを受けたステークのセミナリー校長またはコーディネーターと相談する。
- ・宗務指導者による卒業見込み者の推薦を監督する。
- ・ステークのセミナリー卒業式プログラムを調整するために、ステークのセミナリースーパーバイザーか高等評議員に割り当てを与える。

### ビショップ：

- ・セミナリー卒業見込みの各生徒を推薦するか決める生徒の推薦状況はセミナリープログラムと共有しない。
- ・推薦しない生徒には理由を知らせる。また、ビショップはセミナリー卒業式に生徒が参加しない場合、生徒の両親や保護者に特別な配慮をする。
- ・ステークの卒業式プログラムに掲載できるように、推薦する生徒のリストをステーク会長に報告する。

## セミナリーにおける宗務指導者による推薦

### ステーク会長およびビショップ：

- ・ビショップが生徒のセミナリー卒業を推薦することは、「生徒がふさわしいことと、福音の標準に従って生活する決意があることを証明するものです。」（『総合手引き—末日聖徒イエス・キリスト教会における奉仕 [2020年]』 15.1.5, ChurchofJesusChrist.org）
- ・ビショップまたはビショップリック顧問は定期的に行う青少年との面接を、卒業見込みの生徒を推薦するかどうかを決める基準にすることができる。これらの生徒に対し、宗務指導者による推薦のための面接を別個に行う必要はない。
- ・卒業見込みの各生徒を推薦するかどうかは、ビショップの判断に任されている
- ・セミナリーの校長またはコーディネーターは、宗務指導者による推薦がセミナリーを卒業するための要件であることを、すべてのステーク会長が確実に理解できるようにする。
- ・ステーク会長は、宗務指導者による推薦がインスティテュートを卒業するための要件であることを、ビショップおよび支部会長が確実に理解できるようにする。
- ・ステークのセミナリー卒業式では、推薦を受け証書を受ける資格を満たした生徒だけを表彰の対象とする。

## セミナー卒業式プログラム案

---

〔ステーキ名称〕

セミナー卒業式

〔開催日／開催時刻（推奨時間—1 時間）〕

〔場所〕

管理者：

司会者：

伴奏者：

指揮者：

歓迎のあいさつ：

開会の賛美歌：

開会の祈り：

セミナープログラムに参加することについての話：

生徒の話（一人以上）：

音楽の発表：

生徒の話（一人以上）：

S&I 代表者の短い話：

ステーキ会長会の一員の話

セミナー卒業証書の授与：

閉会の賛美歌：

閉会の祈り：

**プログラムに名前を印刷するよう推奨されている人々は以下のとおり：**

- ・ 地域会長会（該当する場合）
- ・ 伝道部会長会（該当する場合）
- ・ ステーク会長会
- ・ ビショップリックまたは支部会長会
- ・ 教会教育管理会
- ・ 教会教育システム教育委員長
- ・ セミナリー・インスティテュート担当教育長
- ・ 宗教教育セミナリー・インスティテュート地域ディレクター
- ・ 宗教教育セミナリー・インスティテュート地区ディレクター



---

# インスティテュート卒業式の手順

注：以下でビショップあるいはステーク会長と言及されている箇所は、それぞれ支部会長あるいは地方部会長にも当てはまります。

## 指針

- ・ 毎年の卒業式は、インスティテュートの生徒の努力と、生徒が達成したことをたたえる一つの手段です。
- ・ 卒業式は毎年開催するべきです。
- ・ インスティテュートの卒業式は、大学のキャンパスで行うか、ステークレベルのプログラムとして開催するべきです。地元の管理者と指導者が適切であると判断すれば、卒業式のためにステークプログラムと大学キャンパスのプログラムを統合したり、他のステークプログラムと統合したりすることも可能です。
- ・ 可能な限り、卒業式は年度終了後に開催するべきです。
- ・ 卒業式を開催しないことを決定した場合、卒業証書は年度終了後に、保証・推薦を受けた生徒の申請により、インスティテュートプログラムが印刷します。
- ・ 生徒が卒業の要件を満たすためには、最低でもインスティテュートコースを 14 単位分修するする必要があります。それには、4つのコーナーストーンコース（8単位）と3つの選択コース（6単位）が含まれます。
- ・ コースを修了するには、生徒は（1）出席、（2）コースの読書課題、（3）「学習の質を高める経験」（ELE）の3つの要件を満たす必要があります。これらの3つの要件を満たしていない生徒には、埋め合わせをする機会が与えられます。卒業が見込まれる候補者には、卒業式での表彰を申請するよう勧めるべきです。
- ・ 卒業が見込まれる候補者は、卒業申請書を完成させるために、宗務指導者による保証・推薦を得る必要があります。
- ・ 卒業証書には、教会教育管理会会長と宗教教育セミナー・インスティテュート（S&I）教育長の署名のみが事前に印刷されます。
- ・ 必要に応じ、年次卒業式でインスティテュートプログラムが、修了証書や出席証書を取得した生徒を発表することも可能です。

## 役割と責任

**現在インスティテュート諮問評議会（IAC）の割り当てを受けているステーク会長（『手引き第1部：ステーク会長およびビショップ』[2010年] 11.2.2参照）または会長から指名を受けた人：**

- ・ 卒業式の準備と計画に関して、地元のインスティテュートディレクターと相談する。
- ・ 最終的な卒業式のプログラムを承認する。
- ・ 卒業式で話したり、卒業式での表彰と卒業証書の授与を手伝ったりすることができる。

### **全ステーク会長または会長から指名を受けた人：**

- ・ ビショップが宗務指導者による保証・推薦の要件を、インスティテュートディレクターから説明された通りに理解していることを確認する。生徒は、卒業申請書を完成させるために、宗務指導者による保証・推薦を受ける責任がある。
- ・ ステーク内のヤングアダルトがどこのインスティテュートに出席しているかに応じて、複数のインスティテュートプログラムから、複数のメールを受け取る可能性があることを理解するべきである。
- ・ 卒業式に出席し、ステークの会員が達成したことを支持する。
- ・ 卒業式に参加する生徒がいる場合、壇上に座るよう招かれる。

### **ビショップまたは顧問：**

- ・ 各生徒からの宗務指導者による保証・推薦の求めに応じて、卒業が見込まれる候補者の保証・推薦を行う。
- ・ 各候補者を保証・推薦するか否かは、ビショップまたはその顧問の裁量で判断する。ビショップまたは顧問が、生徒の卒業申請書の、宗務指導者による保証・推薦欄に署名しない限り、申請書には不備が残り、その生徒は卒業式で表彰されない。
- ・ インスティテュート卒業候補者が保証・推薦されていない場合、保証・推薦されていない理由を説明する責任がある。
- ・ 卒業式に参加する生徒がいる場合、卒業式に出席するよう招かれる。ワードの会員が達成したことを支持する。

## **インスティテュートにおける宗務指導者による保証・推薦**

### **インスティテュートディレクター：**

- ・ 宗務指導者による保証・推薦がインスティテュートを卒業するための要件であることを、各ステーク会長が理解していることを確認する。

### **ステーク会長または会長から指名を受けた人：**

- ・ 各ビショップがこの要件を理解していることを確認する。

### **ビショップまたは顧問：**

- ・ 各候補者と面談する。インスティテュート卒業のために、ある生徒を保証・推薦するということは、その生徒がインスティテュートで学んだイエス・キリストの福音の原則と教義を理解し、生活に当てはめようと努力していることを意味する。また、「生徒がふさわしく、『若人の強さのために』で示されている標準や、ヤングアダルトのための同じような標準に従って生活する決意があることを確認する」。(『手引き 第1部』 11.2.3)
- ・ 卒業が見込まれる候補者を保証・推薦するか否かの判断基準として、定期的に計画されているヤングアダルトとの面接を利用することができる。インスティテュート卒業候補者に対し、宗務指導者による保証・推薦のための面接を別個に行う必要はない。

- ・各候補者を保証・推薦するか否かは、ビショップまたはその顧問の裁量で判断する。ビショップまたは顧問が、生徒の卒業申請書の、宗務指導者による保証・推薦欄に署名しない限り、申請書には不備が残り、その生徒は卒業式で表彰されない。
- ・インスティテュート卒業候補者が保証・推薦されていない場合、保証・推薦されていない理由を説明する責任がある。

